

# 業 務 委 託 契 約 書 （案）

- 1 業 務 名 令和 8 年度～令和 9 年度一般廃棄物処理業務（廿日市市域）  
広島県立廿日市西高等学校外 1 校
- 2 履 行 場 所 廿日市市阿品台西 6 番 1 号（広島県立廿日市西高等学校・広島県立  
廿日市特別支援学校阿品台分校）～ 各処理施設  
廿日市市宮内10877番地 2 （広島県立廿日市特別支援学校）～ 各処理施設
- 3 履 行 期 間 令和 8 年 4 月 1 日 から  
令和 10 年 3 月 31 日 まで
- 4 委 託 料 別紙「委託料・支払内訳書」のとおり
- 5 契約保証金 \_\_\_\_\_
- 6 特 約 事 項  
(1) 本契約は、本契約に係る発注者の令和 8 年度歳入歳出予算が成立した時をもって効力を生じるものとする。  
(2) 履行期間にかかわらず令和 9 年度以降の本契約に係る発注者の歳入歳出予算の減額又は削除があった場合は、発注者は契約を解除することができるものとする。  
(3) 委託料の支払方法及び金額については、別紙「委託料・支払内訳書」のとおりとする。  
(4) 上記の業務について、発注者と受注者とは、各々の対等な立場における合意に基づいて別紙の条項によって委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。  
(5) 業務委託契約約款第30条第 1 項において、受注者は、発注者への通知の前に、施設管理担当者（履行場所の施設の長をいう。以下同じ。）に同様の通知を行うとともに、施設管理担当者の指示する者の立会いの上、仕様書に定めるところにより、業務の完了の確認を受けなければならない。  
(6) 業務委託契約約款第30条第 2 項において、発注者は、前項による施設管理担当者による確認を受けた場合は、受注者の立会いを免除することができる。  
(7) 業務委託契約約款第 3 条第 1 項による業務工程表は、同条第 5 項により提出を免除する。

この契約の締結を証するため、契約書 2 通を作成し、当事者記名・押印の上、各自その 1 通を所持する。

令和 年 月 日

発注者 住所 広島県廿日市市桜尾三丁目 3 番 1 号

広島県  
氏名 契約担当職員  
広島県立廿日市高等学校長 大 島 裕 印

受注者 住所

氏名 印